



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月8日

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社  
コード番号 6357 URL <http://www.sansei-technologies.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 良知 昇

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 板垣 治

TEL 06-6393-5621

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	35,931	33.4	866		1,090		456	
2023年3月期第3四半期	26,931	18.7	363		227		409	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,095百万円 (148.1%) 2023年3月期第3四半期 1,651百万円 (200.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	24.57	24.21
2023年3月期第3四半期	22.06	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	77,850	39,747	50.4	2,109.57
2023年3月期	73,074	36,037	49.1	1,931.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 39,223百万円 2023年3月期 35,849百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		17.50		20.00	37.50
2024年3月期(予想)		20.00			
				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	15.5	2,900	44.5	2,900	5.2	2,000	17.4	107.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	19,332,057 株	2023年3月期	19,332,057 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	739,035 株	2023年3月期	771,945 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	18,589,082 株	2023年3月期3Q	18,541,736 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績予想の前提となる条件及び利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(企業結合等関係)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内の経済環境を見れば、社会経済活動の正常化を背景に、景気は緩やかに回復傾向に向かう兆しが見られているものの、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の緊張、為替の影響による輸入品の高騰、エネルギー価格及び物流コストの高止まりなど、先行き不透明な状況が続いています。

当社事業においては、遊戯機械では受注環境が回復しつつあり、新設ライドや補修部材の需要が高まっているほか、舞台機構の分野ではコンサートやイベントの開催がほぼ正常化し、仮設舞台装置の需要が回復、常設の舞台機構では、諸コスト増加などの影響はあるものの改修工事を中心に工事が堅調に進捗いたしました。

この結果、売上高は35,931百万円（前年同期比33.4%増）、営業利益は866百万円（前年同期は営業損失363百万円）、経常利益は1,090百万円（前年同期は経常損失227百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は456百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失409百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。）

#### 遊戯機械

コロナ後の受注環境の回復と工事の進捗に加え、補修部品の需要も引き続き伸びたことから、セグメント売上高は21,060百万円（前年同期比54.9%増）、セグメント利益は356百万円（前年同期はセグメント損失228百万円）となりました。

#### 舞台設備

新型コロナウイルス感染症による行動制限の撤廃により、コンサートやイベントがほぼ正常化したことで仮設舞台装置の需要が回復した上、常設の舞台機構でも改修案件を中心に工事が堅調に推移したことから、セグメント売上高は10,379百万円（同11.3%増）、セグメント利益は1,160百万円（同76.1%増）となりました。

#### 昇降機

公共施設や集合住宅用の改修工事が着実に進捗したことに加え、保守・メンテナンス事業も引き続き堅調に推移したことにより、セグメント売上高は4,389百万円（同12.0%増）、セグメント利益は520百万円（同32.6%増）となりました。

#### その他

セグメント売上高は102百万円（同15.5%増）、セグメント利益は44百万円（同41.9%増）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間において、Laird Holdings Inc. を子会社化し連結対象としておりますが、貸借対照表のみを連結しているため、四半期連結損益計算書にこれらの会社の業績は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

資産は、前連結会計年度末に比べ4,775百万円増加し、77,850百万円となりました。これは主に、株価上昇に伴い投資有価証券が1,485百万円、現金及び預金が1,012百万円、仕掛品が962百万円、新規連結子会社が増加したこと並びに円安の影響で、のれんが1,060百万円それぞれ増加したことなどによります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,066百万円増加し、38,103百万円となりました。これは主に、借入金が1,011百万円が減少したのに対し、契約負債が1,664百万円、繰延税金負債が443百万円それぞれ増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,709百万円増加し、39,747百万円となりました。これは主に、円安進行の影響で為替換算調整勘定が2,610百万円、株価上昇によりその他有価証券評価差額金が1,035百万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、現時点において2023年5月11日に公表した数値を見直しておりません。今後の業績の推移により、見直しの必要性が生じた場合には、すみやかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,429,604	17,442,473
受取手形、売掛金及び契約資産	21,079,221	20,563,570
電子記録債権	98,109	1,418,538
仕掛品	1,340,285	2,303,099
原材料及び貯蔵品	2,689,108	3,274,642
その他	4,033,019	2,442,599
貸倒引当金	△687,238	△841,141
流動資産合計	44,982,110	46,603,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,984,619	5,042,860
土地	4,271,651	4,310,103
その他（純額）	1,585,822	1,708,836
有形固定資産合計	10,842,093	11,061,801
無形固定資産		
のれん	7,936,417	8,996,522
その他	1,441,502	1,912,958
無形固定資産合計	9,377,919	10,909,481
投資その他の資産		
投資有価証券	5,802,723	7,288,537
その他	2,070,110	2,148,059
貸倒引当金	△462	△161,289
投資その他の資産合計	7,872,370	9,275,307
固定資産合計	28,092,383	31,246,589
資産合計	73,074,494	77,850,371

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,478,728	3,199,183
短期借入金	6,059,810	5,822,690
1年内返済予定の長期借入金	1,165,887	1,186,975
未払法人税等	560,497	291,528
未払消費税等	237,718	57,323
契約負債	8,564,561	10,229,196
賞与引当金	588,120	379,738
役員賞与引当金	33,816	8,564
工事損失引当金	294,509	350,083
その他	2,397,165	2,745,877
流動負債合計	23,380,814	24,271,159
固定負債		
長期借入金	10,846,493	10,051,156
繰延税金負債	761,358	1,204,922
退職給付に係る負債	1,956,893	2,027,647
その他	91,214	548,293
固定負債合計	13,655,959	13,832,019
負債合計	37,036,774	38,103,179
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,451,864	2,456,267
利益剰余金	26,095,410	25,809,139
自己株式	△389,031	△372,567
株主資本合計	31,409,522	31,144,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,853,269	2,889,108
繰延ヘッジ損益	△174	28,616
為替換算調整勘定	2,482,987	5,093,450
退職給付に係る調整累計額	103,893	67,979
その他の包括利益累計額合計	4,439,976	8,079,154
新株予約権	188,221	202,462
非支配株主持分	-	321,456
純資産合計	36,037,720	39,747,191
負債純資産合計	73,074,494	77,850,371

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	26,931,714	35,931,318
売上原価	20,493,750	26,572,885
売上総利益	6,437,963	9,358,433
販売費及び一般管理費	6,801,527	8,491,518
営業利益又は営業損失(△)	△363,564	866,914
営業外収益		
受取利息	19,625	148,748
受取配当金	159,073	178,673
保険配当金	52,862	32,796
助成金収入	45,108	-
その他	72,870	97,334
営業外収益合計	349,541	457,552
営業外費用		
支払利息	208,478	194,528
支払手数料	3,824	3,581
為替差損	-	34,541
その他	1,501	1,449
営業外費用合計	213,803	234,101
経常利益又は経常損失(△)	△227,826	1,090,365
特別利益		
固定資産売却益	3,177	363
特別利益合計	3,177	363
特別損失		
固定資産除却損	-	13,906
特別損失合計	-	13,906
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△224,649	1,076,823
法人税等	184,448	620,027
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△409,098	456,795
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△409,098	456,795



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△409,098	456,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,082	1,035,838
繰延ヘッジ損益	△105	28,791
為替換算調整勘定	2,200,189	2,610,462
退職給付に係る調整額	3,266	△35,914
その他の包括利益合計	2,060,267	3,639,178
四半期包括利益	1,651,169	4,095,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,651,169	4,095,973
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産又は流動負債として繰延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

#### (1) 企業結合の概要

##### ①被取得企業の名称および事業の内容

被取得企業の名称

Laird Holdings Inc. (カナダ)

事業の内容

テーマパーク、観光施設等に対するコンセプト提案、デザインおよび設計コンサルティング業務を提供するFORRECグループの持株会社

##### ②企業結合を行った主な理由

当社はオランダ子会社Vekoma Rides B.V.および米国子会社S&S Worldwide, Inc.と共に、アミューズメントパーク等向けに、デザイン・設計、遊戯機械製造から販売までを一気通貫で手掛け、“ワンストップサービス”の利便性を世界中の遊園地に提供するユニークな企業グループとなるため。

##### ③企業結合日

2023年9月30日 (みなし取得日)

2023年12月1日 (株式取得日)

##### ④企業結合の法的形式

現金による株式取得

##### ⑤結合後企業の名称

変更はありません。

##### ⑥取得した議決権比率

企業結合日に取得した議決権比率 70%

##### ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

対価の種類が現金であるため、当該現金を交付した当社を取得企業としております。

#### (2) 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

貸借対照表のみ連結しているため、当第3四半期連結累計期間には被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,641,553千円
取得原価		1,641,553千円

(4) 主要な取得関連費用の内容および金額

アドバイザー費用 371,635千円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

①発生したのれん金額 918,809千円

②発生原因

取得原価が受け入れた資産および引き受けた負債に配分された純額を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しております。なお、当連結会計年度末において企業結合日における識別可能資産および負債の特定および時価の見積りが未了であるため、取得原価の配分は完了しておらず、のれん金額は暫定的に算定された金額であります。

③償却方法および償却期間

効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については取得原価の配分の結果を踏まえて決定する予定であります。